

# 事例に学ぶ中小メーカーのIoTを活用した 新規事業立ち上げ戦略

～AI・ドローン・VRなどの新しい潮流を、いかに自社収益に結びつけるか～

- ⇒ 量産前にIoTデバイスを2,550万円分販売。中小企業のクラウドファンディングの活用事例
- ⇒ ドローンの活用による、革命的な「保守メンテナンス」「在庫管理」「測量」
- ⇒ 町に捨てられたゴミの数を人工知能が計測。中小企業のAI活用事例…etc

**日時** 2016年 **10月11日(火)** 13:00～16:00

**主催**  **日刊工業新聞社**

**会場** **日刊工業新聞社 東京本社 セミナールーム**  
東京都中央区日本橋小網町 14-1 (住生日本橋小網町ビル)

**受講料** **21,600円** (資料含む、消費税込)



## 日刊工業新聞社 東京本社 セミナールーム

東京都中央区日本橋小網町14-1 (住生日本橋小網町ビル)

【アクセス】

東京メトロ日比谷線「人形町駅」A2出口 徒歩3分、都営浅草線「人形町駅」A6出口 徒歩3分

東京メトロ半蔵門線「水天宮前駅」8番出口 徒歩4分

### ●申込方法

お申し込みはWeb (<http://www.nikkan.co.jp/edu/semi/top.html>) かFAXまたは郵送にて受け付けております。申込受付後、受講票と請求書をお送りいたします。受講料は銀行振込にて開催日までに必ずお支払いください。尚、お支払い済みの受講料はご返金できかねますので、ご了承ください。振込手数料は貴社でご負担ください。

### 口座名義

(株)日刊工業新聞社

りそな銀行	東京営業部	当座	656007
三井住友銀行	神田支店	当座	1023771
みずほ銀行	九段支店	当座	21049
三菱東京UFJ銀行	神保町支店	当座	9000445

### ●申込先 日刊工業新聞社 業務局 イベント事業部 技術セミナー係

〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1 (住生日本橋小網町ビル)

TEL 03 (5644) 7222 FAX 03 (5644) 7215

e-mail : j-seminar@media.nikkan.co.jp

キリトリセン

**受講  
申込書**

**10/11 IoTを活用した新規事業立ち上げ戦略**

お申し込みは **FAX 03-5644-7215**

■受講料：21,600円 (資料含む、消費税込)

※振込手数料は貴社にご負担ください。

会社名		業種	
氏名	フリガナ -----	TEL	
	部署・役職	FAX	
所在地	〒		
E-mail :		※今後、E-mailによるご案内を希望しない方は チェックをしてください。 <input type="checkbox"/>	

※お申込み受付後、受講票ならびに請求書をお送りいたします。  
※一度お振込みいただいた受講料につきましては、ご返金できかねますのでご了承ください。

#### 個人情報の取り扱いについて

ご登録いただいた情報は日刊工業新聞社が細心の注意を払い、展示会・セミナー・サービス等、各種ご案内を送らせていただくことを目的に利用させていただきます。  
なお、宛先変更・配信停止をご希望の際は右記までご連絡ください。【ご連絡先】日刊工業サービスセンター 情報事業部 nkmail01@nikkansc.co.jp

## 開催にあたり

1990年以降のインターネットの普及により、人と人がインターネットで繋がり、世の中には次々と新しいアイデア、サービスが生まれてきました。

2010年以降、モノとモノが次々とインターネットで結ばれていくIoT時代へ突入し、その流れはさらに加速しています。

今、新規事業を立ち上げるには、このIoT時代のアイデア・サービスの「使い方」をしっかりと「理解」して「自社のビジネスに「取り込む」ことが必須です。

本セミナーは、

- ・クラウドソーシング
- ・シェアリング・エコノミー
- ・ドローン
- ・クラウドファンディング
- ・AI(人工知能)
- ・VR(仮想現実)

などの、新しいアイデア・サービスを使って収益を上げた中小企業の事例を元に、中小メーカーの新規事業立ち上げ戦略を解説します。

新規事業を検討されている中小企業の皆様は、ぜひ奮ってご参加ください。

- 受講対象
- 1) 新規事業を立ち上げたいと考えており、「ビジネスのネタ」を探している方
  - 2) IoT・AI・VRなどの言葉をよく聞かすが、あらためて詳しく理解したいという方
  - 3) IoT・AI・VRなどに関わる技術を有しているが、それをいかにビジネスにつなげるかお悩みの方

## 講師

株式会社経営参謀 代表取締役 **新谷 健司** 氏

【略歴】前職は監査法人トーマツグループに10年間所属。中小企業向け経営コンサルティング、研修サービスを提供するトーマツイノベーションの立ち上げに参画。9年間で4つの事業立ち上げに関わる。2015年11月、株式会社経営参謀を設立し、代表取締役に就任。難解なビジネスモデルを、わかりやすく、軽快に解説するその話法が評判を呼び、中小企業の経営者向け講演会の登壇依頼が絶えない。直近3年間で、3千名を超える経営者に対する講演実績を有する。

## プログラム

### 1. IoT時代のアイデア・サービスとは

- 1) 最新経営キーワードは中小企業の経営に何の関係があるのか？  
クラウドソーシング、クラウドファンディング、シェアリングエコノミー  
AI、ドローン、VR、IoT など

### 2. 中小企業における成功事例の紹介

- 1) 量産前にIoTデバイスを2,550万円分販売。  
中小企業のクラウドファンディングの活用事例
- 2) ドローンの活用による、革命的な「保守メンテナンス」「在庫管理」「測量」「農作物管理」
- 3) 町に捨てられたゴミの数を人工知能が計測。中小企業のAI活用事例
- 4) 元エンジニアの主婦の空き時間を使い、製品開発に成功。  
中小企業のクラウドソーシングの活用事例
- 5) 1名あたり3万円で採用。インターネットを使った中小企業の採用成功事例  
など

### 3. まとめ

- 1) 「知らないこと」はリスク
- 2) 中小企業における新規事業開発の要諦とは

### 4. 質疑応答